



マインドだより

2023年
11月号

ビーイングスペース萌（以下萌）が現在の場所（八王子市東浅川町）に小規模通所授産施設として拠点を構えたのは2008年1月でした。コンセプトは「工賃を稼げるパン製造作業を中心とした事業所」で、法人内他事業所から移籍したメンバー10数名、常勤職員3人、非常勤職員数名の小ぢんまりとしたスタートとなりました。開設当初、パン製造や販路確保などとても苦労しました。幸いなことに、近隣精神科病院のデイケアの皆さんをはじめ、多くの方が見学や体験にいらっしゃり、メンバーのみなさんと一緒に試行錯誤しながら、現在は近隣精神科病院や、市内学童保育所・保育園への給食・おやつパンの製造・納品を中心にして毎日働いています。

開設から15年が経った萌はどんな様子でしょう？
現在、就労継続支援B型事業所として、26人のメンバーが、「今の生活を元気に続けていきたい」「工賃を稼ぎたい」「ゆくゆくは障害者就労したい」など、様々な希望で通所をされています。職員はパン作業のサポートだけでなく、おひとりおひとりの希望にそって必要に応じて、お家を訪問したり、就労への支援などを行っています。パン作業は昨年からデニッシュ生地挑戦したり、イベントへの出店を今年はますます増やしたりと、働き甲斐を感じながら、売り上げ向上も目指しています。

おいしいパンを食べたい・作ってみたい、パン作業にちょっと興味があるなど、ご希望のある方、見学や利用のお問い合わせ、お待ちしております！
※Instagramやっています。ぜひ覗いてみてください！



（記 ビーイングスペース萌 野呂恵）

リサイクルわかくさ

1987年に『もっと稼げる場を』という声からリサイクルわかくさは日吉町に誕生しました。当時は既に行っていた自転車修理販売の事業やアウトレットの家具販売、資源回収などを中心に作業を行っていましたが、1997年12月から移転を機に小物雑貨類を中心とした店舗へと代わり現在のスタイルになりました。33年間を日吉町で営業してきましたが2020年11月25日に移転をして現在の元本郷町（市役所入口交差点）で明るくきれいな店舗へと生まれ変わりました。コロナ禍と移転が重なり大変な状況もありましたが、メンバー（利用者）さんをはじめスタッフの頑張りとお支援してくれている市民の皆様の協力により運営を継続できています。

リサイクルわかくさは自分たちなりのリユース活動を続けてきました。今は資源回収事業を行っていませんが、提供品としていただいた品々は売れ残っても最終的にはただ処分するのではなくリユース・リサイクルとして活用できるようにしております。また地元の子ども食堂さんへの活動を応援する形でチャリティーバザーや店頭募金活動なども行い、駐車場も広い新しいリサイクルわかくさが、より地域に役立つような場所として活動できるよう模索しています。

小さなお店ですが、リサイクルわかくさにご関心ありましたら是非一度いらしてください。

●メンバーさんの声●

“リサイクルわかくさは古着や雑貨もありますし、安いから宜しくお願いします” “リサイクルわかくさは明るく楽しいところなので、是非来てくださいね”

（記 リサイクルわかくさ 有賀豊）

提供品☆大募集中

衣類、小物雑貨類など提供品を随時募集中です。持ち込み又は車での回収にお伺いしています。状態や内容によってお受けできない場合もありますので、一度ご連絡をいただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

リサイクルわかくさ 平日10時～17時 042-624-9671



【メゾンコムのちょっとした進化】

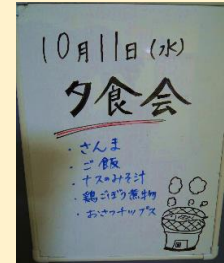
グループホームメゾンコムは3ユニット（メゾンコム・カーサコム・ハウスコム）計16部屋すべてが民間マンションのようなワンルームタイプの部屋になっており各利用者さんがドアのカギを保有し自身で管理しています。そのカギですが今までギザギザタイプのカギ（写真A）だったのですが、最近はカギの表裏に丸いくぼみがついているディンプルキー（写真B）に変更しています。ディンプルキーはピッキングに強くカギを差し込むときの向きがないなどの特徴があります。そのため防犯性が高く、カギがなかなかカギ穴に入らないといったイライラも解消されます。一見気付かない所ですが、利用者さんの安全性や利便性を考え少しずつメゾンコムは進化しています。



【10月の夕食会】

今回の夕食会は写真のようにメインのおかずはサンマ（秋刀魚）で、食事から秋を感じられるメニューでした。

（記 メゾンコム 山田和彦）



『オープンスペース本郷町1Fのメンバー（活動グループ、20代グループ）で高尾山に行ってきました!』

当事業所では、「高尾山薬王院 かりんとう」の包装作業を請け負っており、普段作業している商品がどのように販売されているかも確認してことができました。

薬王院限定の商品で、お守りなどが売られている場所のお隣の、よく目につく店舗で販売されています。



今後もきれいに包装し、売り上げに貢献したいと思いました。コロナ禍前は、1日レクや1泊旅行などで、作業以外の時間もみんなで楽しむ機会がよくありましたが、今回は数年ぶり!の1日レクでした。来年は宿泊旅行もできるといいなあ。



当事業所1Fのグループは、比較的若い世代のメンバーが多く（平均年齢35歳くらい）、卒業を前提として、ステップアップを目指す方を応援しています。

生活訓練と就労継続支援B型の両方で工賃の出る軽作業に取り組んでいただいています。

（内職で平均時給500円前後）

就労支援にも力をいれており、毎年1～3名ほどの就職者が出ています。

また、当事業所のウリはとにかく広々としたフロアで、のびのび、バリバリ、作業ができること!人との距離が気になる、一人で黙々と作業したい…そんなご希望の方は是非、見学、体験してみてください♪



■今後のスケジュール

2023年

12月11日(月) 通所事業所説明会
13:30～15:00 クリエイトホール第2会議室

2024年

2月10日(土) 映画『あん』上映会(法人主催)
3月11日(月) 通所事業所説明会
13:30～15:00 クリエイトホール(予定)

【法人ホームページ】

<http://mindhachioji.org/>

HPのQRコード→

※各事業所の詳しい作業内容、動画などもご覧頂けます。



社会福祉法人マインドはちおうじ
東京都八王子市横山町20-19 橋本ビル2階
☎042・631・9404

【編集】 広報委員会

ご意見ご感想は、下記へお願いします。
kouhou@mindhachioji.org